

Presented by Kou Yamada

山田こう

俺

より

デカ

く

て

召喚

士

さん

成年
コミック

想
い
を
遂
げ
る
無
理
矢
理
セ
ツ
ク
ス

昔から
俺の人生は
最悪だった

親からの虐待に
学校でのイジメ

誰も俺を
救っては
くれなかった

……あれ？

異世界の
勇者殿

俺の名は
ヴィンター

召喚士
です

召喚？

だけど

ええ
そうです
勇者殿……

どうか
この世界を
お救いください

異世界召喚
という形で

あの世界から
連れ出してくれた
彼だけは……

俺の人生
唯一の
救いだ

それが約半月前の話——…

あたた
かい……

プリマベル
王女様と
勇者ナツミだ

勇者はまた
お一人で竜を
討伐したとか

『彼』が望んだから
きつとこの世界を
救うと決めた

さすがだな
姫に相応しい…

おい
ナツミ!!

…のだが

ビクッ



ヴィンター!

お前え...
また姫様を
たぶらかして
いるのか!?

ちよつと!
自分が召喚した
勇者様に失礼よ

なっ
ですが
姫様!

その男が好き
だからといって
信用するのは
.....!!

すッ...!?
そそんなんじゃ
ないですもん!!

俺を召喚した
宮廷召喚士
ヴィンター...

最初こそ友好的
だったものの
姫の側近でもある彼は

警戒してか
口調も態度も
厳しくなった

俺が好きなのは
姫じゃないのに...

俺が姫と
交流を持つにつれ

—...で?

俺の
部屋に
用か？

えっと…
お話
できればなど

……

お前と
話すことは
何もない

っ……

姫様はお前を
好いているが
俺は好かん

姫様に
相応しく
ない

…彼女は
国や民を想う
素敵な方だ

……
比べてだ
ナツミ…

この前に
竜との
戦いが
あったが
…

危険に
晒された
一人の
村人を前に

彼が語るのは
いつもいつも…

……

お前は対象の
討伐を
優先して
いただろう

国や民
そして
姫のこと…

ウィンターの
大切なものごと

俺にとって
どうでも
いいこと

姫様が
好きなら

彼女と同じ
民を想う
男に……

待つて
くれ!!

俺は
っ…!!

俺はっ…
姫じゃ
なくて

あなたが
好き
なんです

は…

何言っ…



な

ナツミ?

聞いて
いるのか

つまらん
冗談を
言うなよ...

なあ

おいっ.....!!



姫様は
お前が
好きなん
だぞ!!

また
姫様かよ

こんなこと

こんな
状況でも...

姫様の気持ちを

裏切って...



理解^{わか}って
くれないの
ならば

冗談で

こんなこと
しないでしょ

ね

まっ

待てっ…
頼む…



お願い
します…

俺が…姫様に
顔向け
できない…

い今なら

無かったことに
してやるから…



っ…

無かった
ことになんか
させませんよ

理解^{わか}らせて
あげればいい



やめ…

…はあ

そんなに
嫌がるん
だったら

逃げたら
どうですか？

…
お前本気で
言ってるのか

いいか…

きゅ

召喚術しか
使えない…
俺が…あ♡

しゅり
しゅり
しゅり

おまえ
勇者につ

力で
勝てる
わけが…

ああ！

そういえば…
そうでしたっけ

俺より
大きいのに
俺より弱い



安心して
ください
ヴィンター

俺は
好きな子には
優しいので

へ…



それじゃあ

下
脱がせますね



お前まさか
そつ……
最後まで…?

しますよ

無理だ!!

これ以上は
本当に
姫様に…

だ第一!!
男との
経験なんて
無いし…

大丈夫ですよ









あ♥あ♥
息の仕方
忘れてる♥

ドキ
ドキ

吸ってるの
酸素じゃなくて
チンポだって

ね♥
ヴィン
タあ♥



捕獲瓶に
入れたまま

こうして
自分から
腰振って♥

そのまま中に
ビュウ♥
…って射精
するんですっ



俺も
使ったん
ですよ

まだ
残ってる
かも



お腹の
スライム…

冒険者の間じゃ
自慰にも
使われてるん
ですよ

上と下から
覚えさせて
あげますねっ

俺の精液ッ…♡

ああ…お腹…
苦しいですか？

「エエ」



じゃあ
そろそろ
出しましょうか

へ？
え…？

はい

待…

はっ

今そんな
弄ったらっ♡



うんち！？

うんち
出いゅっ♡

出ませんよ

空っぽに
したん
だから

ぽっ

とっ

うんち…

太いの
ひり出し
ますね

これなら
余裕でチンポ
入るな……

どちゃっ♡

グッ



ほくら♡

チンポ
入っちゃい
ますよ

アッ
アッ
待ッ…

ふん



はあ…
さっきから
エロ声ばっか
出して…

ちが…♡

お前がっ…
ああっ♡

催淫の
せいだって
ことですか？

いや
それに
しても…

ドキドキ

おかしい
ことを…
するから
だろうがっ

あっ♡



ここまで
乱れるのは
なあ……

元々素質が
あったとしか

普通じゃ
ないですって

細胞すべてが
性感帯の自覚を
取り戻したん
ですかね

どこ擦っても
面白いくらい
反応が
返ってくる

ふ……べう♡

俺……はっ
そんなっ……

ここまで露骨なのに
往生際が悪いな……



残念ながら
嫌でも
認めることに
なりますよ

あなたの
ことだから
彼女の顔を
見たらきつと

だからッ

今のうちにッ
現実ちゃんと見て
謝りましょう

勇者様のチンポで
気持ちよくなっ
ていますって!

それっ…♥
やめろオッ!!

ややだ!
やだってば!

もしかして
そろそろ
イクのかな?

それは
いいですね
言い逃れ
できなくて

ゆさっ

ゆさっ

♡♡♡

逃がさない
からなッ!?

ほろいってー!
いってんだせい♡

いって
認めろミ

どろろ







ね？
ですよ？

え……
ええと
……



大丈夫
ですよ



……っ
大丈夫
です……

ご心配
おかけ
して……
その

申し訳……
ごさいません
……



Illustration by 山田こう

『俺よりデカくて弱い召喚士さん ～想いを遂げる無理矢理セックス～』

©山田こう

